

令和5年度 事後評価シート

【事務事業シート（政策的経費）】

1	当初	事 項	ヘルプマーク普及啓発事業費										予算主管課		障がい福祉課	
	事 業 概 要		障がいのある方が日常生活において日常的に援助が必要なことを周囲の人に示す「ヘルプマーク」について、更なる周知・啓発を図り、県民の理解を深めるとともに、柔軟に活用できるようにする。										始期		R5	
													終期		R5	
	K P I	ヘルプマーク配布数														
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		時点・期間	R 4 年度		時点・期間	R5年度		時点・期間			時点・期間					
		現状値	1984	個	目標値	2000 個		目標値	個		目標値	個				
実績値					2145 個		実績値	個		実績値	個					
達成率					107.25 %		達成率	%		達成率	%					
コ ス ト			最終現計予算額	3,168 千円		最終現計予算額	千円		最終現計予算額	千円		最終現計予算額	千円			
			決算額	3,113 千円		決算額	千円		決算額	千円		決算額	千円			
5 年 度		要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）													
			総括（事業最終年度の場合、要記入。） 令和5年度はラッピング電車の実施により県民に広く周知を図ることができ、認知度の向上に好影響を与えることができた可能性 がある。令和6年度以降も引き続き県民への周知をはかり、障がいのある方が日常生活において援助を求めやすく、活躍できる社会 づくりに寄与していく。													
		見直し方向性		見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））												

2	2月 補正	事 項	地域生活支援事業費補助金										予算主管課		障がい福祉課		
		事 業 概 要		障がい者及び障がい児がその能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことが できるようその地域や利用者の状況に応じた生活支援を行う市町事業に対する経費補助										始期		S43	
														終期			
		K P I	市町要望充足率														
			KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
			時点・期間	R 4 年度		時点・期間	R5年度		時点・期間	R6年度		時点・期間	R7年度		時点・期間	R8年度	
			現状値	57	%	目標値	60 %		目標値	63 %		目標値	66 %		目標値	69 %	
実績値	57 %					実績値	%		実績値	%		実績値	%				
達成率	95.00 %					達成率	%		達成率	%		達成率	%				
コ ス ト			最終現計予算額	163,654 千円		最終現計予算額	千円		最終現計予算額	千円		最終現計予算額	千円				
			決算額	163,654 千円		決算額	千円		決算額	千円		決算額	千円				
5 年 度		要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。） 地域生活支援事業費等補助金については、国2分の1、県4分の1、市町4分の1の補助率が基本となっている。今年度は国の補 助率が要望の2分の1に満たなかったことから、県補助は国補助決定額の2分の1を補助するという整理となっているため、県補助 率も減少した。														
			総括（事業最終年度の場合、要記入。）														
		見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 5年度の実績は予定よりは低調であったが、前年度程度の実績は出ている。国の補助額が増加することがKPIの 向上につながるため、国に対しては要望通りの補助をいただけるよう引き続き要望していく。													

